



ふれる かんじる 宇宙にいきる

パレットおおさき 2011年12月号 プラネタリウムだより

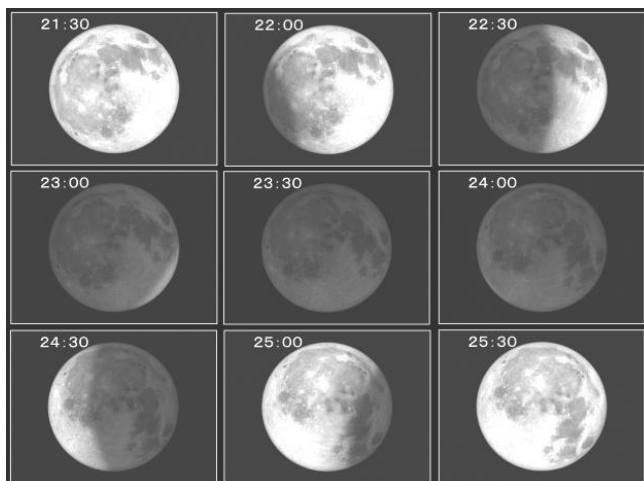
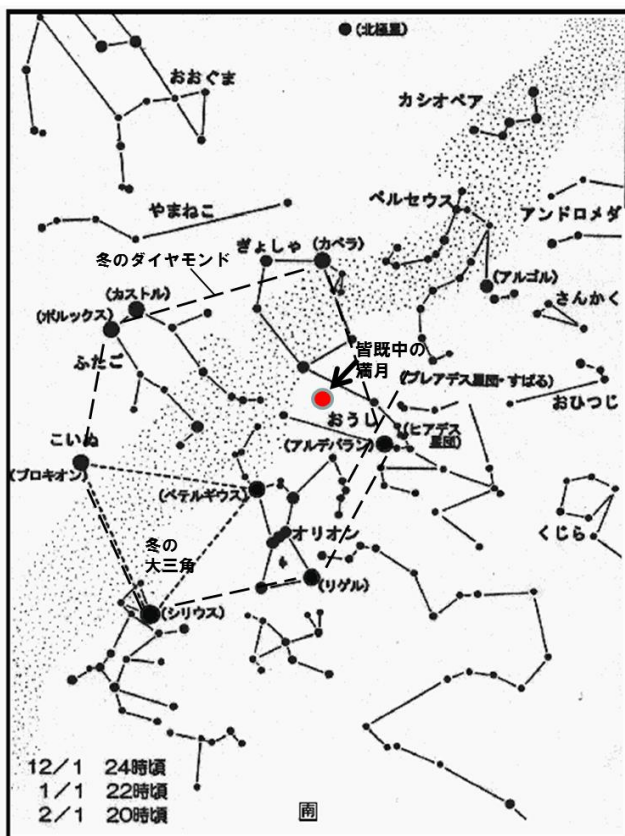
発行：大崎生涯学習センター

12月10日皆既月食

皆既月食は、太陽—地球—月が一直線に並んだ時に、地球の影の中に満月がすっぽりと入りこんでおこる現象です。夜9時半過ぎから欠け始め、11時過ぎにはいよいよ皆既月食が始まります。

欠け始めから全経過を楽しめる月食は2000年7月以来11年ぶりのこと。土曜の夜ですので、親子・家族そろってじっくりながめてみてはいかがでしょうか。肉眼や小さな双眼鏡も十分楽しめます。温かい服装でお楽しみください。

半影月食の開始	20:31
部分月食の開始	21:45
皆既月食の開始	23:05
食の最大	23:31
皆既月食の終わり	23:58
部分月食の終わり	1:18
半影月食の終わり	2:31



月食の経過イメージ(ステラナビゲーターで作成)

皆既中でも、地球の大気中を屈折した太陽の光がわずかに月を照らすので、月は真っ暗にはならず、幻想的な「赤銅色」の丸い月となります。月食の明るさは、その時の地球の大気の状態にもよります。今回はどんな月食になるのか楽しみですね。

星をみる会 12月10日(土) 19時30分~20時45分

天体望遠鏡で、月やベテルギウス、リゲルなどの冬の星を観察しましょう。この晩に見られる皆既月食の直前情報も、詳しくご紹介します！悪天候時は、プラネタリウムで星空のお話となります。

